

上場会社名 D I C株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4631 URL http://www.dic-global.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 中西 義之
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 二宮 啓之 TEL 03-6733-3000
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年12月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第1四半期	186,503	5.9	10,371	7.2	9,710	15.3	4,665	△24.5
25年3月期第1四半期	176,119	△8.0	9,672	△6.5	8,421	△5.6	6,176	△27.3
(注) 包括利益	25年12月期第1四半期 22,603百万円 (11.5%)		25年3月期第1四半期 20,277百万円 (31.5%)					

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第1四半期	5.09	—
25年3月期第1四半期	6.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第1四半期	744,511	178,004	20.9
25年3月期	692,991	160,731	19.8

(参考) 自己資本 25年12月期第1四半期 155,316百万円 25年3月期 136,921百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
25年12月期	—	—	—	—	—
25年12月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	390,000	11.5	21,000	12.7	18,000	8.8	9,000	△21.3	9.83
通期	710,000	—	39,000	—	35,000	—	18,000	—	19.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年6月20日開催の定時株主総会で、「定款一部変更の件」が承認されたことを受けまして、平成25年度より決算期を3月31日から12月31日に変更いたしました。

従いまして経過期間となる当期の連結業績予想値においては、3月決算であった当社ならびに国内子会社につきましては、4月から12月の9ヶ月間を連結対象期間としております。一方、海外の子会社ならびに一部の国内子会社は、従来通り1月から12月の12ヶ月間を連結対象期間としております。

[参考]

下記の%表示（調整後増減率）は、当社及び3月決算であった連結対象会社の前期業績を9ヶ月（平成24年4月1日から平成24年12月31日）の期間に合わせて業績予想と比較した増減率です。

売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	(単位: 百万円)
710,000	39,000	35,000	18,000	
13.5%	12.1%	8.6%	1.9%	

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有
詳細は、添付資料4ページ「3. サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年12月期1Q	919,372,048株	25年3月期	919,372,048株
② 期末自己株式数	25年12月期1Q	3,367,595株	25年3月期	3,359,492株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年12月期1Q	916,008,463株	25年3月期1Q	917,486,512株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績	1
(1) 当第1四半期の業績全般の概況	1
(2) 当第1四半期のセグメント別業績	1
(3) 当第2四半期連結累計期間及び通期の業績全般の見通し	3
2. 財政状態	4
3. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 経営成績

当社ならびに一部を除く国内子会社は、平成25年度より決算期を3月31日から12月31日に変更いたしました。従いまして当期は経過期間となり、当第1四半期は従前同様に、海外子会社は平成25年1月～3月、国内会社は平成25年4月～6月の状況について各々記載しています。

(1) 当第1四半期の業績全般の概況

当第1四半期の当社グループを取り巻く事業環境については、債務危機を契機とした欧州の景気停滞や中国の成長鈍化が国内外の需要環境に影響を及ぼす中、電気・電子産業の需要は回復の兆しが見られるものの、確固とした足取りを示すには至らず、厳しい状況が継続しました。

このような事業環境の中、当第1四半期の売上高は、円安の影響などにより1,865億円と前年同期比5.9%の増収となりました。

営業利益は合理化効果、販売価格の是正、円安の影響などにより104億円と前年同期比7.2%の増益となりました。経常利益は、97億円と前年同期比15.3%の増益となりました。

四半期純利益は、特別利益が減少したことなどにより、47億円と前年同期比24.5%の減益となりました。

	前第1四半期 実績	当第1四半期 実績	前年同期比	
				為替影響排除後
売上高	1,761億円	1,865億円	+5.9%	△1.6%
営業利益	97	104	+7.2%	+2.3%
経常利益	84	97	+15.3%	--
四半期純利益	62	47	△24.5%	--

(注) 当第1四半期の決算にあたり、海外関係会社の現地通貨建て業績を円貨に換算するための主な為替レート(期中平均：平成25年1月～3月)は、91.07円/米ドル(前年同期：79.25円/米ドル)を適用しています。

(2) 当第1四半期のセグメント別業績

(単位：億円)

セグメント	売上高				営業利益			
	前第1 四半期 実績	当第1 四半期 実績	前年同期比		前第1 四半期 実績	当第1 四半期 実績	前年同期比	
				為替影響 排除後				為替影響 排除後
プリンティングインキ	874	923	+5.6%	△4.8%	31	31	+1.2%	△5.9%
ファインケミカル	266	306	+15.2%	+5.7%	27	35	+28.4%	+22.3%
ポリマ	384	412	+7.2%	+4.0%	34	33	△3.8%	△6.6%
アプリケーション マテリアルズ	328	321	△2.3%	△5.3%	17	18	+5.4%	+2.7%
その他	9	8	△6.8%	△11.4%	0	△3	赤字化	赤字化
消去又は全社	△100	△105	----	----	△12	△10	----	----
計	1,761	1,865	+5.9%	△1.6%	97	104	+7.2%	+2.3%

(注) 当社は、中期経営計画「DIC105」の開始に伴い、平成25年4月1日付でセグメント区分を変更しております。なお、前第1四半期実績については、変更後のセグメントに組み替えて記載しております。

各セグメントの業績は次のとおりです。前年同期比の()内の数値は、為替換算の影響を排除した増減比を表しています。なお、プリンティングインキセグメントの業績にはセグメント内の地域間取引が含まれており、合計金額は上記の業績数値と一致しません。

[プリンティングインキ]

・日本	売上高：	216億円	前年同期比	△2.9%
	営業利益：	15億円	前年同期比	△6.8%

グラビアインキは、需要が堅調に推移し、前年同期並となりました。オフセットインキは、従前からの需要減少傾向に加え、販売価格の是正の結果、一部の商権を失ったことなどにより、減収となりました。新聞インキは、需要が弱含みに推移する中、カラーインキの新製品の拡大などにより前年同期並となりました。以上の結果、全体としては、オフセットインキの減収の影響が大きく、減収となりました。

営業利益は、上記の売上状況により、減益となりました。

・米州・欧州	売上高：	592億円	前年同期比	+10.9% (△3.4%)
	営業利益：	4億円	前年同期比	+2.2% (△13.0%)

北米・欧州においては、パッケージ用インキが微増となりましたが、雑誌や新聞の発行部数減少などにより出版インキと新聞インキが落ち込んだため、減収となりました。中南米においては、主力のパッケージ用インキが底堅く推移し、前年同期並となりました。以上の結果、全体としては、現地通貨ベースでは減収となりましたが、円安の影響により、増収となりました。

営業利益は、上記の売上状況により、現地通貨ベースでは減益となりましたが、円安の影響により増益となりました。

・アジア・オセアニア	売上高：	157億円	前年同期比	+6.5% (△5.8%)
	営業利益：	13億円	前年同期比	+10.6% (△2.4%)

中国では、グラビアインキが好調に推移しましたが、景気減速の影響などによりオフセットインキおよび新聞インキが落ち込み、減収となりました。東南アジアでは、主に新聞インキが需要減少などの影響を受けましたが、グラビアインキとオフセットインキが堅調に推移したことなどから、増収となりました。オセアニアでは、オフセットインキとグラビアインキが好調で、増収となりました。インドでは、景気減速の影響により、新聞インキおよびグラビアインキが苦戦を強いられ、減収となりました。以上の結果、全体としては、現地通貨ベースでは減収となりましたが、円安の影響により、増収となりました。

営業利益は、上記の売上状況により、現地通貨ベースでは減益となりましたが、円安の影響により増益となりました。

[ファインケミカル]

	売上高：	306億円	前年同期比	+15.2% (+5.7%)
	営業利益：	35億円	前年同期比	+28.4% (+22.3%)

有機顔料は、国内ではインキ用や塗料・プラスチック用、カラーフィルター用が、欧米では塗料・プラスチック用が、各々大幅に伸長し、国内外で増収となりました。TF T液晶は、液晶テレビ向け出荷が堅調に推移し、増収となりました。以上の結果、全体としては増収となりました。

営業利益は、上記の売上状況などにより、増益となりました。

[ポリマ]

売上高： 412億円 前年同期比 +7.2% (+4.0%)
 営業利益： 33億円 前年同期比 △3.8% (△6.6%)

国内では、塗料用樹脂やエポキシ樹脂は、土木・建築向けが堅調だったものの、電気・電子向けの需要が伸び悩んだことなどにより、前年同期並に留まりました。ポリスチレンは拡販などにより、増収となりました。海外では、東南アジア子会社の健闘などにより、増収となりました。以上の結果、全体としては増収となりました。

営業利益は、品目構成の悪化などにより、減益となりました。

[アプリケーションマテリアルズ]

売上高： 321億円 前年同期比 △2.3% (△5.3%)
 営業利益： 18億円 前年同期比 +5.4% (+2.7%)

PPSコンパウンドは、自動車関連用途が好調に推移したことから、工業用粘着テープはスマートフォン向けに出荷が拡大したことから、また、インクジェットインキはシェア拡大などから、各々増収となりました。一方、電気・電子向けの需要減少の影響を受けた機能性光学材料が落ち込んだことなどから、全体としては減収となりました。

営業利益は、品目構成の改善などにより、増益となりました。

(3) 当第2四半期連結累計期間及び通期の業績全般の見通し

(単位：億円)

	前第2四半期 連結累計期間 実績	当第2四半期 連結累計期間 見通し	前年同期比	前期実績 (調整後)	通期見通し	前期比 (調整後増減率)
売上高	3,498	3,900	+11.5%	6,254	7,100	+13.5%
営業利益	186	210	+12.7%	348	390	+12.1%
経常利益	165	180	+8.8%	322	350	+8.6%
当期純利益	114	90	△21.3%	177	180	+1.9%

※前回予想(平成25年5月9日開示)と変更ありません。

(注) 通期の連結業績予想値においては、3月決算であった当社ならびに国内子会社は、4月から12月の9ヶ月間を連結対象期間としております。一方、海外の子会社ならびに一部の国内子会社は、従来通り1月から12月の12ヶ月間を連結対象期間としております。また、前期実績についても、これと同じ期間における数値を記載しております。

業績の見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確定要素が含まれています。業績に影響を与え得る重要な要素としては、国内外の経済情勢、市場の動向、原材料価格や金利、為替レートの変動などのほか、紛争・訴訟、災害・事故などのリスクがあり、また、事業再構築に伴う一時損失が発生する可能性があります。ただし、業績に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

2. 財政状態

(資産、負債及び純資産の状況に関する分析)

当第1四半期末の資産の部は前期末と比べて515億円増加し、7,445億円となりました。債権流動化の減少に伴い売上債権が増加したほか、為替レート変動の影響でも資産が増加したためです。負債の部は、有利子負債の増加及び為替レート変動の影響などにより、前期末比342億円増の5,665億円となりました。また、純資産の部は、為替レート変動の影響等により前期末比173億円増の1,780億円となりました。

3. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一部の連結子会社の税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,654	19,057
受取手形及び売掛金	183,221	219,180
商品及び製品	75,184	80,124
仕掛品	8,045	8,858
原材料及び貯蔵品	45,950	48,374
その他	25,714	26,627
貸倒引当金	△8,911	△8,566
流動資産合計	351,857	393,654
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	83,490	84,904
機械装置及び運搬具（純額）	59,907	60,082
工具、器具及び備品（純額）	7,561	7,926
土地	53,396	54,170
建設仮勘定	9,689	11,386
有形固定資産合計	214,043	218,468
無形固定資産		
のれん	1,227	1,224
ソフトウェア	10,285	10,738
その他	3,287	3,418
無形固定資産合計	14,799	15,380
投資その他の資産		
投資有価証券	36,663	37,124
その他	79,878	84,591
貸倒引当金	△4,249	△4,706
投資その他の資産合計	112,292	117,009
固定資産合計	341,134	350,857
資産合計	692,991	744,511

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	109,058	111,777
短期借入金	87,930	84,861
コマーシャル・ペーパー	7,000	28,000
1年内償還予定の社債	3,000	8,000
未払法人税等	5,770	4,650
賞与引当金	2,955	3,477
災害損失引当金	420	402
その他	55,561	54,307
流動負債合計	271,694	295,474
固定負債		
社債	33,000	28,000
長期借入金	178,367	191,951
退職給付引当金	29,711	30,440
資産除去債務	777	809
その他	18,711	19,833
固定負債合計	260,566	271,033
負債合計	532,260	566,507
純資産の部		
株主資本		
資本金	91,154	91,154
資本剰余金	88,758	88,758
利益剰余金	68,444	69,808
自己株式	△873	△876
株主資本合計	247,483	248,844
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	410	814
繰延ヘッジ損益	△837	△605
年金負債調整額	△27,888	△28,995
為替換算調整勘定	△82,247	△64,742
その他の包括利益累計額合計	△110,562	△93,528
少数株主持分	23,810	22,688
純資産合計	160,731	178,004
負債純資産合計	692,991	744,511

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	176,119	186,503
売上原価	139,915	146,968
売上総利益	36,204	39,535
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	8,526	9,607
貸倒引当金繰入額	124	408
賞与引当金繰入額	1,239	1,503
退職給付費用	971	762
その他	15,672	16,884
販売費及び一般管理費合計	26,532	29,164
営業利益	9,672	10,371
営業外収益		
受取利息	382	257
受取配当金	44	90
為替差益	—	678
持分法による投資利益	517	561
その他	624	549
営業外収益合計	1,567	2,135
営業外費用		
支払利息	1,798	1,701
為替差損	482	—
その他	538	1,095
営業外費用合計	2,818	2,796
経常利益	8,421	9,710
特別利益		
固定資産売却益	1,599	—
特別利益合計	1,599	—
特別損失		
固定資産処分損	375	1,167
リストラ関連退職損失	59	1,012
特別損失合計	434	2,179
税金等調整前四半期純利益	9,586	7,531
法人税等	2,896	2,405
少数株主損益調整前四半期純利益	6,690	5,126
少数株主利益	514	461
四半期純利益	6,176	4,665

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	6,690	5,126
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△498	404
繰延ヘッジ損益	△27	235
年金負債調整額	△1,782	△1,108
為替換算調整勘定	15,247	17,307
持分法適用会社に対する持分相当額	647	639
その他の包括利益合計	13,587	17,477
四半期包括利益	20,277	22,603
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	19,445	21,699
少数株主に係る四半期包括利益	832	904

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	合計
	プリンティン グインキ	ファイン ケミカル	ポリマ	アプリケーシ ョンマテリア ルズ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	87,402	18,631	36,388	32,813	175,234	885	176,119
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	7,973	2,046	—	10,019	—	10,019
計	87,402	26,604	38,434	32,813	185,253	885	186,138
セグメント利益	3,060	2,710	3,390	1,727	10,887	0	10,887

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	10,887
「その他」の区分の利益	0
全社費用(注)	△1,215
四半期連結損益計算書の営業利益	9,672

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総合研究所に係る費用であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	合計
	プリンティン グインキ	ファイ ンケミカル	ポリマ	アプ リケ ーシ ョ ンマ テ リ ア ル ズ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	92,330	22,167	39,109	32,072	185,678	825	186,503
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	8,482	2,099	—	10,581	—	10,581
計	92,330	30,649	41,208	32,072	196,259	825	197,084
セグメント利益	3,096	3,480	3,262	1,821	11,659	△272	11,387

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	11,659
「その他」の区分の利益	△272
全社費用(注)	△1,016
四半期連結損益計算書の営業利益	10,371

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総合研究所に係る費用であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、中期経営計画「DIC105」の開始に伴い、平成25年4月1日付でセグメント区分を変更しております。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。